

消防学校だより

令和3年8月号

発行年月日 令和3年8月30日
発行 宮崎県消防学校

初任科(実務研修)

初任科生は、8月1日～8月10日の間、各所属に戻り隔日勤務での実務研修を行いました。

出勤にも備えながら多くの先輩方が見ている中での勤務と訓練ということもあり、疲労困憊しながらも多くの事を吸収してきました。

初任科生活も残すところ1ヶ月、各自が明確な目標を持ち訓練に挑んでいきます。



初任科(救助訓練)

結節・結着・結合の基本結索を組み合わせる事により、器具の固定や身体の縛着、現場によっては展張、引揚げ等、人力によりロープの張り込みを行うシステムを構築できますが、基本が出来ていなければ活動がスムーズに行かないばかりか重大な事故に繋がります。

基本を大切に、様々な救出方法を学ばせます。



初任科(救助訓練)

消防救助基本操法の基準に基づき、渡過訓練、降下訓練及び登はん訓練を始め、はしごクレーン操法、はしご水平救助操法等を行いました。

自己の安全を確保しながら危険に立ち向かう前向きな安全行動が救助業務には必要とされます。このためには常に技術、体力の向上に努めなければならない事を念頭に、初任科生は日々訓練に励んでいます。



無線資格取得講習

8月26日(木)、無線資格取得講習を行いました。
取得免許は第3級陸上特殊無線技士で、無線法規、無線工学の講習受講後、試験に挑みました。
学生50名(初任科生28名、現役職員22名)全員が講習終了後の試験に合格しました。



新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、カリキュラムの変更、中止など様々な制限がありますが、初任科担当をはじめ、消防学校職員一丸となり教育訓練に励んでおりますので、今後とも更なる御理解と御協力をお願いします。

宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp